

## 第2回「新・関西観光・文化振興計画（仮称）」策定委員会の概要について

- 1 日 時 令和3年2月19日（金） 15：00～17：00
- 2 場 所 WEB 会議
- 3 出席者 裏面参照
- 4 内 容 第2回策定委員会の主な意見

### （1）将来像について

- ・国連の SDGs 実現に目を向けた観光政策が求められる。
- ・観光に 多様な要素を掛け合わせて価値創造につなげることが重要である。
- ・ユニバーサルツーリズムへの対応が求められる。
- ・世界のトレンドに目を向けながら、戦略の柱を考えるべき。
- ・観光の経済的側面、稼ぐ観光の視点も重要である。
- ・ラグジュアリー層をターゲットにするなど「質の高い観光」を目指すべきではないか。
- ・ヒューマン・セントリック（人間中心の社会システム）に着目し、本計画において文化や産業の持つ価値をどう活かしていくのか、ぶれない方向性を示す必要がある。
- ・「三方良し」の視点に立った観光計画の策定を進めている自治体もある。観光事業者だけでなく、多くの 市民に向けてメッセージ性を志すことが重要である。

### （2）観光コンテンツについて

- ・外国人観光客のニーズを分析・整理し、海外が求める観光コンテンツを、各セグメントにあわせて発信することが重要である。
- ・DMO同士の連携など地域との結びつきを観光コンテンツにつなげる取組が必要である。
- ・富裕層に対応したプレミアムコンテンツの掘り起こしや、こういったコンテンツを案内する ガイドの育成が重要である。

### （3）教育旅行及びインセンティブツアーについて

- ・関西の素晴らしい文化観光資源を教育旅行やインセンティブツアーで知っていただくなど、文化・観光の推進が重要である。
- ・関西は伝統と革新の融合を行い、伝統的な企業から先端企業まで幅広い企業が集積しており、こうした企業と観光のコラボレーションが必要である。

「新・関西観光・文化振興計画（仮称）」策定委員会委員名簿

氏名	役職・経歴
<p>おがべ ジェム 岡部 ジェム</p>	<p>関西エアポート株式会社 航空営業部次長</p>
<p>かわうち あつろう 河内 厚郎</p>	<p>はなやか関西・文化戦略会議委員、公益財団法人阪急文化財団理事、兵庫県立芸術文化センター参与</p>
<p>きたむら つよし 北村 豪</p>	<p>公益社団法人関西経済連合会 都市・観光・文化委員会副委員長、日本旅行業協会関西支部長、株式会社 JTB 執行役員法人事業本部関西広域代表</p>
<p>きかがみ ひでひこ 坂上 英彦</p>	<p>関西広域連合広域計画等推進委員会委員、はなやか関西・文化戦略会議委員、嵯峨美術大学名誉教授他</p>
<p>とうい よしたか 東井 芳隆</p>	<p>一般財団法人関西観光本部専務理事</p>
<p>はしづめ しんや 橋爪 紳也</p>	<p>KANSAI 統合型リゾート研究会座長、大阪府特別顧問、大阪市特別顧問、大阪府立大学研究推進機構特別教授、大阪府立大学観光産業戦略研究所所長、京都市観光振興審議会顧問、大阪市都市計画審議会会長他</p>